

1月6日：投資資金流入を受け、ベトナム株は4日続伸

優良銘柄に投資資金が集中し、水曜日のベトナム株は上値を追う展開となった。

ホーチミン市場は、主要指標のVN指数が0.94%高の終値1,143.21ポイントで引けた。

売買高は約7億9,050万株で、売買代金は18兆ドン（7億8,260万USドル）だった。

幅広く買いが入り、上昇銘柄数は244、下落銘柄数は197だった。

大型株に連動するVN30指数は0.85%高の1,113.72ポイントだった。

VN30指数構成銘柄のうち、17銘柄が上昇し、13銘柄が下落した。

VN30指数採用の銀行株3行は、ベトインバンク（CTG）とベトナム外商銀行（VCB）がストップ高、HDバンク（HDB）は5%を超える上昇となった。

ホアンファイ投資金融サービス（TCH）、ベトナム投資開発銀行（BID）、エクシムバンク（EIB）といった他の優良株も4%以上値を上げた。

軍隊商業銀行（MBB）、カンディエン不動産（KDH）、ノバランド不動産投資グループ（NVL）、サコムバンク（STB）、テクコムバンク（TCB）の上昇率は2%を超えた。

一方で、ペトロベトナムパワー（POW）、サイゴンビール・アルコール飲料総公社（SAB）、FLCファロス建設（ROS）は1%を超える下落となった。

「売買高は増え、幅広い銘柄に買いが広がったことは、旺盛な国内勢の資金がマーケットに流れ込んだことを示した」（BIDV証券（BSC））

「外国人投資家はホーチミン市場で買い越したが、ハノイ市場では売り越した」（BIDV証券（BSC））

「上昇トレンドを支え続ける国内外の資金流入により、VN指数は今後1,150ポイントの節目を超えていきそうだ」

外国人投資家は、ホーチミン市場で2,271億6,000万ドンを買い越し、そのうちベトインバンク（CTG）1,084億ドン、ベトナム外商銀行（VCB）610億ドン、HDバンク（HDB）518億ドンだった。ハノイ市場では売買代金で141億1,000万ドンを売り越した。

セクター別では全25業種中、卸売、不動産、IT、保険、エネルギー、ヘルスケア、建材、銀行、証券、農業、建設といった16業種が上昇。

上昇幅は0.2～3.2%だった。

その半面、小売、食品飲料、ゴム製品、運輸、水産加工品が下落した。

ハノイ市場は、HNX指数が1.71%高と終値211.68ポイントで引けた。

同指数の火曜日の終値は前日比0.9%高の208.13ポイントだった。

売買高は1億4,800万株以上、売買代金は2兆ドンだった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられるFiinProという情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利はJSIに帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。